

保護者等から児童発達支援事業所評価の集計結果

公表:令和 5年 2月 14日

アンケート期間:令和 5年 1月 23日 ~ 令和 5年 2月 7日

事業所名 利根沼田子ども発達支援センターリズム

保護者等数(児童数)18 回収数 11 割合61%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11				廊下、部屋、外、子どもが活動しやすいと思います。二階のスペースは広くて子どもたちも、たくさん活動出来る空間だと思います。	活動しやすいスペースの中でお子さんにとってより過ごしやすい環境を目指していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9			3	適切だと思います。	職員の体制は指定基準を満たしています。保育士資格を有したスタッフを中心に支援に携わっています。また事業所内で毎月、心理士のスタッフを講師として関係機関との連携学習会を開催しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10				1 絵や写真で言葉が苦手な子にもわかりやすいです。	お子さんにとってわかりやすいと思って頂けるよう環境を準備しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9				2 清潔で楽しめる空間だと思います。	今後も清潔な空間や危険箇所が少ない空間を提供出来るように考えていきます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	11				保護者に支援計画を教えて頂いて子どもに今一番何が大切なのか、わかりやすいです。	保護者からのニーズや課題に寄り添った支援計画の作成に努めていきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11				わかりやすく説明して頂けているとともに、文章も専門用語ではなく、保護者にわかりやすいです。	具体的な支援内容を設定し、スモールステップでの取り組みが目標達成に繋がる事を大切に支援計画を作成させて頂いています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11				行われています。	個別や小集団のそれぞれの時間で、支援計画を元実践しています。
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	11				毎回、違う製作、運動をしていると思います。1人1人に合わせたプログラムにして頂いています。	お子さんの発達に応じて、言葉の表出・やり取り・ルールのある遊び・粗大運動・季節の製作など様々なねらいの元に活動を実施しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、事業所以外の子どもと活動する機会があるか	1	1	2	7	交流があることは知らないです。 コロナで今はまだ難しく、仕方ないことだと思います。	交流活動の実績はありませんが、必要性を考慮し他園との交流の機会などコロナの感染対策も含めて検討します。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				入所時にさせて頂いています。	今後も丁寧な説明を行うよう、心掛けていきます。

保護者への説明等

11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11						今後も丁寧な説明を行うよう、心掛けていきます。
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※iv等)が行われているか	11					いつでも不安な時に相談すれば耳を傾けて寄り添ってくれます。育児に行き詰まっていた時、先生方の子どもに対する対応の仕方や、ほめ方などなど、すべてが勉強になりました。今では親の私も「リズムがあるから大丈夫」と思えるくらい、すごく頼りになる存在です。	嬉しいお言葉ありがとうございます。事業所で実施している支援内容を分かりやすくお伝えし、家庭での関わりにつなげて頂けるよう努めていきます。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11					忙しい中でも、帰る時、連絡帳に細かく教えて頂いてわかりやすい。 共通理解できています。	送迎時や電話・連絡ノート等でお子さんの状況を確認しながら、課題について共有するように努めていきます。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11					忙しい中でも、帰る時、連絡帳に細かく教えて頂いてわかりやすいです。少しでも不安なこと心配なことがあると相談させて頂いています。プライベートなことや愚痴なども。心の支えになって頂いて、本当に感謝でいっぱいです。	嬉しいお言葉ありがとうございます。定期的に面談をさせて頂いています。関係機関の方ともモニタリングでお子さんの成長や今後の課題に向けた取り組みを大切にしていきます。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	2	4		コロナがなくなれば今以上にできるのかなと思います。 タイミングが合わず参加できなかったです。	今年度はリズムカフェ(保護者学習会)で作業療法士の先生にお話を頂きました。また保護者の会(れいんぼーすまいる)の活動を応援しています。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	1				箸の使い方、友達関係について相談するとすぐ対応して頂き、家でも「こうするといい」というアドバイスも言ってもらえて助かります。	嬉しいお言葉ありがとうございます。今年度は作業療法士による「からだの相談会」を開催し相談をお受けしました。今後も引き続き、その都度対応させていただきますので、声を掛けてください。
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11						今後も丁寧な対応を心掛けていきます。
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8				3	ホームページが変わっていますか。よく、分かりません。	申し訳ありません、リズムのホームページはあまり更新していませんが、法人のFacebookと毎月のリズム通信とで活動内容をお知らせしています。自己評価の結果については、保護者に配布し、ホームページに公開しています。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11					きちんと話しをして頂いています。	契約時に同意書を頂いています。引き続き慎重に取り扱いさせていただきます。

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	6		1	4	マニュアルがあるかは知りません。説明は個々にしていますか？張り紙は見ました。	周知、説明不足で申し訳ありません。各マニュアルについては玄関でご覧頂けるよう常置しています。ご不明な点があればスタッフにお声がけ下さい。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			5	火災の避難訓練だけでしょうか？ 私の把握が足りないと 思います。	今年度は火災の避難訓練を実施しました。来年度、火災だけでなく非常災害発生を想定した訓練を実施していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	10		1		気分で行きたくないと言ったりしますが行った時はとても楽しかったと言っています。 保育園よりも「リズムがいい～」、「リズムすき～」と常々言うほど楽しみにしています。	嬉しいお言葉ありがとうございます。楽しみながら、しっかりと個々のお子さんに合わせた活動や環境設定を大切にしていきたいと思えます。
	23	事業所の支援に満足しているか	11				的確なアドバイスをくれたり、相談にのってくれて満足しています。 リズムに通えて本当に良かったと思っています。親子共、大満足です。 先生方には、とても良くして頂いています。感謝します。	ご満足いただけるというご意見が励みになります。より良い療育の提供を目指し、今後ともより充実した支援を心掛けていきます。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。